

小売業のみなさまへ

平成25年 花巻労働基準監督署管内の労働災害発生状況
(休業4日以上)

全産業

339人、対前年同期比42人(14.1%)の増加

うち製造業

74人、対前年同期比5人(7.2%)の増加

うち建設業

61人、対前年同期比12人(24.5%)の増加

うち道路貨物運送業

39人、対前年同期比1人(2.6%)の増加

うち小売業

37人、対前年同期比4人(12.1%)の増加

小売業では労働災害がめったに
起こらないと思っていませんか？

実は製造業、建設業、道路貨物
運送業の次に多く発生しており、
25年は過去最も多く発生しまし
た。

また、当署管内で平成25年に
発生した2件の死亡労働災害は

労働災害防止のため、**安全衛生管理体制**を構築するとともに、
以下の対策を徹底してください。

転倒災害防止

1. 床面、通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造としましょう。
2. 床面、通路の水たまりや汚れ(油など)は放置せずその都度除去しましょう。
3. 履物は滑りにくく、安定したものを履きましょう。
4. 通路、階段、出入口に物を放置しないようにしましょう。



はさまれ、巻き込まれ、切れ、こすれ 災害防止

1. スライサーなどの食品加工用機械に食材を直接手で押し込んだり、引き出したりしないようにしましょう。
2. スライサーなどの食品加工用機械の清掃は、機械を止めてから行いましょう。
3. 包丁は、よく研ぎ、十分に教育・訓練を受けてから扱いましょう。
4. 刃物の類は、使用後すぐに所定の場所に保管しましょう。



墜落、転落災害防止

1. 高所の床の端には手すりを設けましょう。
2. 階段には、手すりや滑り止めを設けましょう。
3. 踏み台、脚立等は安定させて使用しましょう。
4. 椅子を踏み台代わりにしないようにしましょう。



腰痛予防

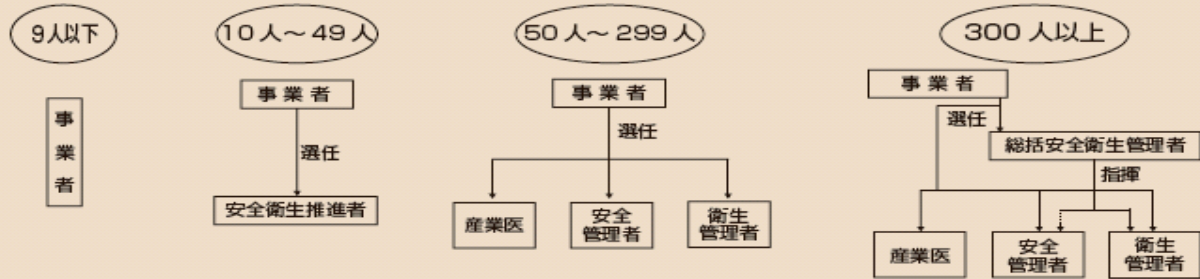
1. 荷は、出来るだけ身体に近づけて持ち上げましょう。
2. 重い物は、無理をせず、複数人で運びましょう。
3. 中腰など無理な姿勢での長時間の作業を行わないようにしましょう。
4. 重量物の運搬作業の前には、腰痛予防体操を行いましょう。



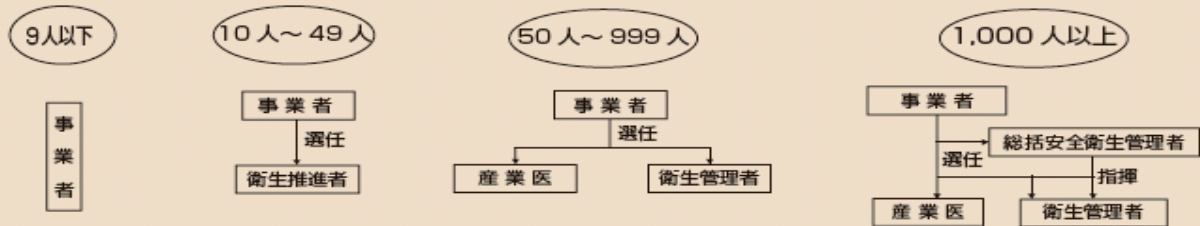
安全衛生管理体制構築のポイント

- 店長は、従業員の安全と健康を確保することが職制本来の仕事であるという認識およびその実現に向けた方針を持つ。
- 管理者、責任者は、安全と健康の取り組みに関する責任と役割を理解する。店舗での組織的な取り組みのためには、労働安全衛生だけを別に分けて進めるのではなく、防災・食品衛生の担当者が任命されていたら、連携して取り組むようにする。
- 安全衛生推進者、衛生推進者などの安全衛生管理体制については、事業場の業種と従業員（正社員、パート、アルバイトといった雇用形態にかかわらず、常態として働いている人）の数により、次の図に示す安全衛生管理体制を整備することが必要です。

①各種商品小売業、家具・建具・じゅう器小売業、燃料小売業

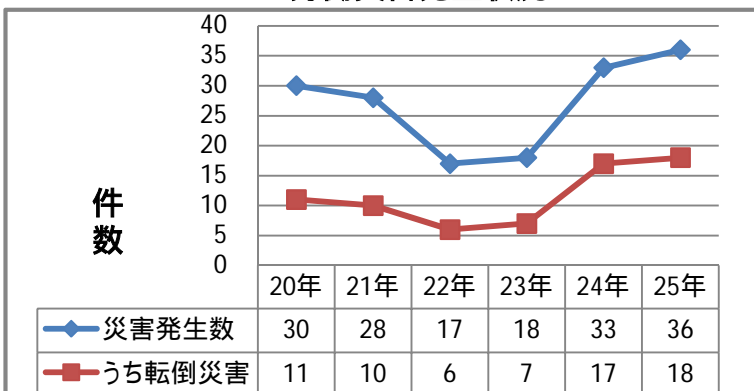


②その他小売業

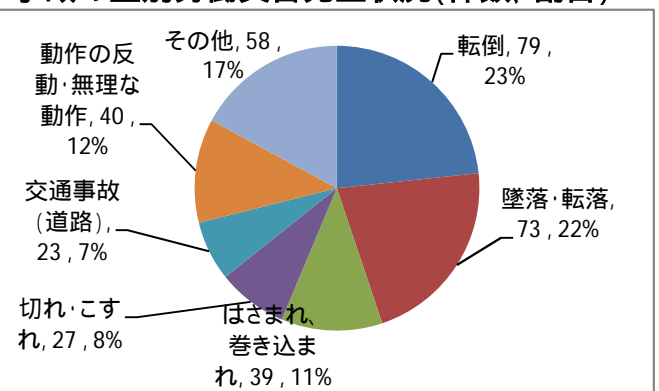


- 従業員の数が常時50人以上の場合は、衛生委員会（上の図の①の業種であって、従業員の数が常時100人以上の場合は衛生委員会に替えて、安全衛生委員会）を設け、毎月1回以上開催することとされています。安全衛生委員会、衛生委員会を設ける必要がない事業者（従業員数50人未満）であっても、「安全又は衛生に関する事項について意見を聴く場」を設けて、従業員などの意見を聞かなければなりません。

労働災害発生状況



事故の型別労働災害発生状況(件数、割合)



平成25年死亡労働災害発生状況

	業種	発生日	曜日	性別	年齢	事故の型	起因物
1	家具・建具・じゅう器小売業	8月7日	水	男	58	墜落、転落	はしご等
	災害発生の概要	高さ約2.8mにある店舗内の窓(縦180cm×横78cm)の拭き掃除中、脚立から墜落した。					
2	新聞販売業	11月10日	日	男	51	交通事故	乗用車等
	災害発生の概要	早朝に自動車にて新聞配達中、右カーブ手前で自動車が道路外へ転落した。					